

本條秀慈郎

Honjoh Hidejiro 三味線レクチャーコンサート Shamisen

Michio Kitazume 北爪道夫：螺旋 Spiral [1987]

Dai Fujikura 藤倉大：音緒 Neo [2014]

Nakamura Noriko 中村典子：慈音 vox affectio [2017]

Kenji Sakai 酒井健治：ウェバリング Wavering [2017]

2018. 11.17 [SAT]

start:14:00[open:13:30] Entrance Free 入場無料

University Hall, KCUA

京都市立芸術大学大学会館ホール

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

13-6, Kutsukake-cho, Oe, Nishikyo-ku, Kyoto 610-1197 JAPAN



本條秀慈郎 栃木県宇都宮市出身。本條秀太郎師に古典、現代音楽を師事し、併奏楽本條秀慈郎の名を許される。津軽三味線を長谷川裕翔氏に師事。桐朋学園短期大学部卒業、専攻科、研究生修了。在学中故評屋勝芳壽氏に師事。現代邦楽研究所修了。Acc Nakamura Kimpei フェローシップによりニューヨークへ留学。長谷記念くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞、文部科学大臣賞。自主リサイタルの開催等国内の他、アメリカ、ヨーロッパ、アジア等各地で演奏してきた。その演奏は演出家の故郷川幸雄氏からも“繊細で、時に強く烈しいその演奏は深い感動を呼び起こす”と評される。三味線演奏家としてはじめて東京オペラシティ文化財団「B-C」の出演、第25回出光音楽賞を受賞する。“花筐～高田和子氏へのオマージュ”を開催し第70回文化庁芸術祭新人賞受賞。第12回宇都宮エスホール賞、うつのみや市民賞を受け栃木未来大使に任命される。NHK教育「日本の芸能」TV朝日「題名のない音楽会」等の出演。アメリカ国際年表2015に掲載される。ソリストとして指揮者秋山和慶氏や東京シティフィルハーモニック、日本フィルハーモニー、航空自衛隊航空中央音楽隊と共演。Avantil室内アンサンブル、Ensemble NOMAD、クアルテット エクセルシオメンバーやカリ・クリーク、クレア・チェイス、佐藤紀雄、野坂操壽、古澤巖、宮田まゆみの各氏と共演。他ジャンルとの融合、試みも多く舞踊家の平山素子、デザイナーの Leeroy New の各氏とも共演している。最近では作曲家 坂本龍一、藤倉大氏の新しいアルバムに参加するなど話題を呼んでいる。現在桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。2017年青山賞受賞。2017年文化庁文化交流使としてアメリカ、ドイツ、フィンランド、チェコ、フランス、イギリス、トルコ、中国、マレーシアに派遣公演。

主催：ensemble clumusica vocal ensemble clumusica

京都市立芸術大学音楽学部・同大学院音楽研究科作曲専攻中村研究室 075-334-2363 nakamura@kcua.ac.jp